

# 九十九王子と熊野古道



熊野九十九王子は、京都から熊野三山に至るまでの途次、難行苦行の信仰の道をつなぐために設けられた神社です。熊野権現の御子神を祀る分社であり、水垢離、潮垢離等の禊ぎにより身を清め、心新たに熊野の地を遥拝し、また和歌会や里神楽等の法楽を行い旅の安全を祈願する場でした。

九十九王子は実数でなく数の多いこと、百は熊野三山を指すとも考えられます。王子社の中でも海南市の藤代王子社、印南町の切目(切目)王子社、上富田町の稲葉根王子社、田辺市中辺路町の滝尻王子社、田辺市本宮町の発心門王子社は、五社王子社として特に格式が高いといわれています。

上皇・法皇の御幸とともに栄え、衰退していききましたが、足利将軍家、紀州徳川家により復元や遺跡保存が行われました。

## 旅のお問い合わせは

■ 田辺市観光振興課・田辺観光協会	TEL.0739-26-9929
■ (一社)田辺市熊野ツーリズムビューロー	TEL.0739-26-9025
■ 上富田町観光振興課	TEL.0739-47-0550
■ 上富田町観光協会	TEL.0739-33-9610
■ 白浜町観光課	TEL.0739-43-6588
■ (一社)南紀白浜観光協会	TEL.0739-43-3201
■ 日置川観光協会	TEL.0739-34-5707
■ すさみ町産業振興課	TEL.0739-55-4805
■ (一社)すさみ町観光協会	TEL.0739-34-3200
■ 串本町産業課	TEL.0735-62-0557
■ (一社)南紀串本観光協会	TEL.0735-62-3171
■ (一社)南紀串本観光協会(古座)	TEL.0735-72-0645
■ 那智勝浦町観光企画課	TEL.0735-52-2131
■ 那智勝浦町観光案内所	TEL.0735-52-5311
■ (公社)和歌山県観光連盟	TEL.073-422-4631
■ 和歌山県観光振興課	TEL.073-441-2424

R6年4月改訂

地球環境保護のために、植物油インクを使用しています。



紀州路を歩く・紀州路を楽しむ

# 和歌山県街道マップ 熊野古道

## 大辺路

紀伊田辺

紀伊富田

富田坂

仏坂

長井坂

見老津

田子

串本

古座

紀伊浦神

那智



原点が熊野詣であるといわれる「四国遍路(辺路)」について『今昔物語』には「海辺ノ廻也」とあるところから、大辺路は海辺を巡る行者の道として古くからひらけていたと考えられます。神武東征神話、万葉故地、王子跡がそれをうかがわせています。

現在の大辺路は、平地地はほとんど国道や旧道に吸収され、古道は峠越えに残存していて、連続したコースはとり難くなっています。しかし、自然林に囲まれた尾根道、石畳道が続き太平洋を望む雄大な景観は、近世の文人墨客が愛で、数々の紀行文を残した風光明媚な地であり、紀伊路、中辺路とは趣の異なる魅力があります。

草堂寺(串本の無量寺とともに長沢芦雪や円山応挙の画を所蔵する寺として有名)から始まり、風光明媚な景観に惹かれる富田坂、いにしへの石畳道を踏みしめるとの仏坂、王子神社から大辺路第一の美景ともいえる枯木灘を眺め、段築工法を用いた歴史的遺産のある長井坂、無量寺を経て鬮野川から入り、熊野灘沿いに古座をめざす鬮野川コース、浦神から数々の峠を越え、石仏、地蔵を見ながら那智へと進むコース、いずれも熊野の眩いばかりの大海原の景観を満喫し、歴史的な文化遺産に触れる道で、大地の成り立ちによる海岸段丘が続きます。

ルートその1【P6へ】

### 紀伊田辺駅～紀伊富田駅

大辺路と中辺路の分岐点からほど近い鬮雞神社は、田辺市の街中にありながら、一步入ると凜とした空気に包まれます。ここからの大辺路はしばらく市街地を歩きます。大瀧神社、樺原神社を過ぎると、富田川を渡ります。潜水橋である山王橋は欄干がなく、幅が狭いため少し怖いですが、美しい水面と全方向の開放感が魅力です。保呂の虫喰岩を横目にしばらく富田川沿いを下流に進み、日神社を過ぎ、富田川から逸れると草堂寺はもうすぐです。



鬮雞神社



山王橋

ルートその2【P8へ】

### 紀伊富田駅～安居の渡し場

田辺市北新町を起点に平野部を南下してきた大辺路は、白浜町富田の草堂寺付近から最初の難所である安居辻松峠への「富田坂」にさしかかります。林道を登りつめ、背後に白浜方面の眺望を眺めながら進むと、富田坂茶屋跡に到着。ここから程なくで、「安居辻松峠」に至ります。安居辻松峠から林道に合流し一気に下った後、紀伊半島屈指の清流日置川のほとりにある安居の渡し場でゴールとなります。

南紀の青い海や清流に触れていただける自然美に富んだコースです。



草堂寺の桜



安居辻松峠の地蔵

## 和歌山県街道マップのご利用にあたって

- この街道マップは、「高野参詣道」「熊野古道」に代表される和歌山県の街道を多くの方に歩いて触れていただくことを目的に製作したものであり、学術的な調査や研究に基づいて、古道ルートを規定・限定する意味で作られたものではありません。予めご承知のうえご活用ください。
- 「高野参詣道」「熊野古道」等の和歌山県の街道に関する情報・解説などは、和歌山県観光ホームページ(<https://www.wakayama-kanko.or.jp/>)の「世界遺産 高野山」、「世界遺産 熊野・熊野古道」でご覧いただけます。

## 登山届について

- 万が一に備え、必要に応じて登山届を提出しましょう。詳細は和歌山県警察 HP をご確認ください。
- 問い合わせ先：和歌山県警察本部地域指導課【TEL】073-423-0110



ルートその3【P10へ】

### 安居バス停～周参見駅

大辺路をゆく旅人は、安居の渡しで日置川を渡り南下したといわれています。渡し場からは仏坂の登りを一気に登りつめ、林道交差点から下ったあとは太間川に沿って進みます。



安居の渡し



周参見王子神社

ルートその4【P12へ】

### 周参見駅～見老津駅

大辺路で屈指の景観と往時の佇まいを残す長井坂は国道42号沿いの西浜バス停から山中に分け入り、王子神社等が鎮座する和深川の里へ至ります。この和深川の里を過ぎると、幕末の国学者・熊代繁里が「此坂もみちいとけはしく一里あまりがほど人家なし」と記しているとおり、現在でも人跡まれな「長井坂」へとさしかかります。登り口、下り口とも非常に急な勾配の坂ですが、峠道は枯木灘の眺めもよく、平坦な区間が長く続きます。ウバメガシ等海岸性常緑樹が覆う山の斜面の南側には広大な太平洋が開け、道沿いにはそのままの自然林が残されるここ長井坂では、心地よいハイキングが楽しみたいだけのことでしょう。



長井坂の版築



タオの峠

## 古道散策の際には、以下のルール・マナーを守って歩きましょう。

- ゴミ(弁当からや空き缶・ペットボトル等)は、必ず持ち帰りましょう。
- 古道沿いの植物を傷つけたり、自然の草花を持ち帰ったりすることはやめましょう。
- 歩行が原則です。やむをえないとき以外は走らないようにしましょう。
- 歩きタバコやポイ捨ては絶対にやめ、喫煙マナーを守りましょう。
- お互いに気持ちよく挨拶を交わしましょう。
- トレッキングポールを使用する場合は先端の石突きにゴムキャップを使用するなど、道を傷つけないようにしましょう。
- 山中人気のない所や、携帯電話の通じないエリアもありますので、事前に計画をたて、無理のない行程で歩きましょう。また、山中は日の入り時間よりも1時間以上早く暗くなるエリアがありますので、十分ご注意ください。



ルートその5 [P14へ]

見老津駅～田子駅

見老津駅から始まるこのコースは海岸沿いを歩く事が多く、熊野灘の雄大な自然がありなす風景を肌で感じる事ができます。歩を進めると、大辺路の中でも保存の状態の良いと言われている新田平見道にたどり着きます。平見とは大辺路全体に見られる大地の成り立ちを体感できる海岸段丘で、乾燥に強いサツマイモや麦の二毛作を行ってきました。新田平見道は約50m以上にわたり幅広い石段と石畳が現存している道で、当時の人々が生活した面影を偲ぶことができます。※新田平見道内ウォークコース(和深駅～田子駅)の一部は、工事のため、R6年6月末(予定)まで通行できません。



日本童謡の園



新田平見道

ルートその6 [P16へ]

田子駅～串本駅

国道沿いから山側に進み、線路の下のトンネルを抜けると石畳とそれを包み込む木の根道が特徴の富山平見道に至ります。再び線路の下の小さいトンネルを抜けると、再び目の前に海が開けます。しばらくは注意して海岸沿いの国道を歩きます。田並に入ると、山中の登り道を進み、飛渡谷道の石畳を進みます。その後、有田からは海岸線の景色を眺めながら串本町の市街地を目指します。



サラシ首層

ルートその7 [P18へ]

串本駅～古座駅

大辺路は本州最南端串本町に入り、串本町の市街地の北側を抜け、姫へと至ります。このコースでは、串本市街地の散策とあわせて、大辺路を散策しましょう。JR串本駅から市街地を抜け、長沢芦雪の絵寺として有名な「無量寺」に立ち寄ります。無量寺からは市街地を古座とは逆の方向に向かって大辺路と合流した後、市街地の北を流れる鬮野川(くじのかわ)に沿って姫へ。姫からは雄大な熊野灘に導かれるようにして、清流古座川の河口に開けた古座の町をめざします。全区間を通じて大きな峠越えはないものの、本州最南端の眩い大海原が印象的なコースです。



無量寺



橋杭岩



富山平見道



サラシ首層

ルートその8 [P20へ]

古座駅～紀伊浦神駅

古座川を渡ると大辺路は山中に進み八郎峠を越えるルートと、海岸線を経て清水峠を越えるルートに分かれます。清水峠を越えるルートは、古座駅から美しい海岸線を眺めながら進むと、冬の早朝に美しい海霧で包まれる田原に至ります。湿地帯沿いの遊歩道を抜け、しばらく進むと古道は山中に入ります。比較的なだらかな清水峠では、古道沿いに目を向けると奇岩や巨岩を見つけられます。峠のクライマックスには景色が一転し、静かな内海の浦神湾が迎えてくれます。



清水峠の巨岩

ルートその8 [P20へ]

古座駅～太地駅

八郎峠を越えるルートでは、ウバメガシなどの照葉樹林帯を通り抜ける古道が多く残る峠道で、季節ごとの草花を楽しめます。また、八郎山山頂に出ると視界が開け、熊野灘や眺望が楽しめます。



高池の虫喰岩



八郎山の眺望



木葉神社

ルートその9 [P22へ]

紀伊浦神駅～那智駅

静寂な浦神湾に面する、紀伊浦神駅を起点に、熊野灘から分かれ、小さな峠越えを繰り返しながら、ブルービーチ那智をめざします。紀伊浦神駅から、国道、JRと別れ裏手の道に入り、浦神峠を越えてその先太田川、市屋峠、ゆかし湯へと進む道の途中には、石階段・地藏道標等古道の面影が随所に残っています。コースの途中には南紀湯川温泉・南紀勝浦温泉等といった名湯も点在しており、これらの温泉に立ち寄りながらハイキングをお楽しみいただくことも可能です。ゴールの浜の宮王子で、街道は熊野速玉大社からのコースと合流します。



補陀洛山寺



二河峠

# 古道への交通アクセス



熊野古道	<span style="color:red">—</span>
明光バス	<span style="color:blue">—</span>
熊野御坊南海バス	<span style="color:purple">—</span>
白浜町コミュニティバス	<span style="color:yellow">—</span>

主要バス停までの運賃 (白浜町コミュニティバス三舞線) 日置駅～安居	300円
--	------

主要バス停までの運賃 (熊野御坊南海バス) 紀伊勝浦駅～那智駅	220円
紀伊勝浦駅～新宮駅	630円

主要バス停までの運賃 (明光バス) 白浜温泉(白浜バスセンター)～富田駅	490円
--	------

列車の運転時刻・運賃に関するお問い合わせ先	
JR西日本お客様センター	0570-00-2486
路線バスの運転時刻・運賃に関するお問い合わせ先	
明光バス	0739-42-3008/3378
熊野御坊南海バス	0735-22-5101
龍神バス	0739-22-2100
白浜町コミュニティバス三舞線	
タクシー予約先 明光タクシー(株)	0739-42-2727
すさみ町コミュニティバス・デマンド	
タクシー予約先 すさみ交通(有)	090-8826-8484
串本町コミュニティバス	0735-62-0556

●時刻表について  
Google Mapに出発地と目的地を入力すると、公共交通機関の時刻表が検索できますので、ぜひご活用下さい。



# 熊野古道マップ

大辺路(紀伊田辺駅~那智駅)



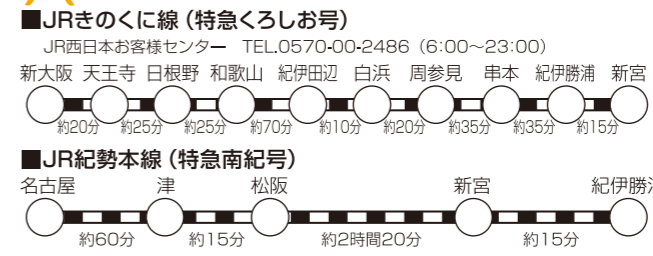
登山アプリ「YAMAP」では、和歌山県街道マップの各コースについて、地図データが利用できます。

アプリのダウンロードは右のQRコードから▶

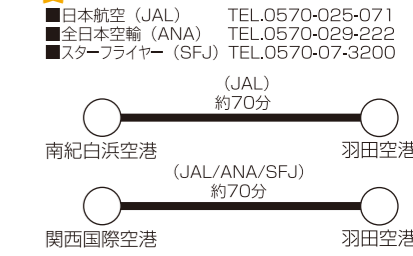
# 熊野古道[大辺路]アクセスガイド



## 電車



## 空路













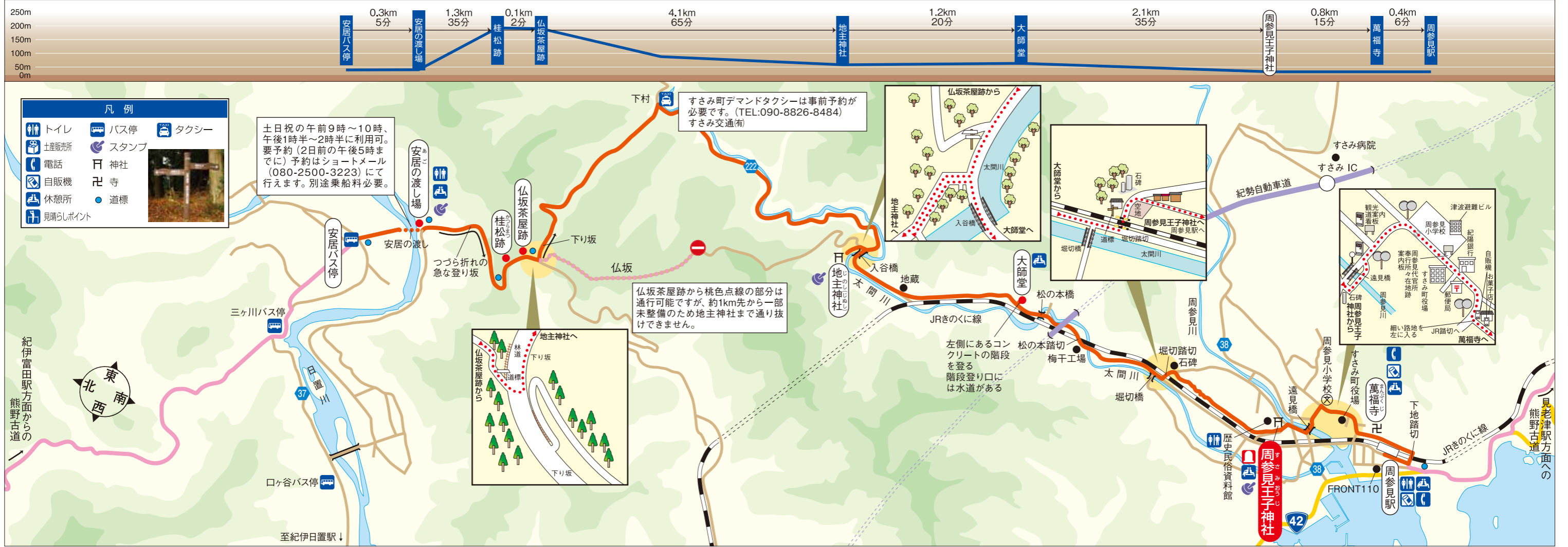
# 【**仏坂安居バス停(白浜町)～周参見駅(すさみ町)**】

歩行距離 10.3km  
標準歩行時間 3時間10分  
標準所要時間 4時間50分

安居の渡しから 仏坂を越えて 周参見駅までのコース。

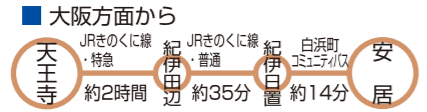
安居でバスを降り、復活した「安居の渡し」で日置川を渡ります。渡し場からは、一気に仏坂を登りつめ、林道交差点から下ったあとは、太間川沿いで歩き、すさみ町に入ります。  
(安居の渡し：土日祝の午前9時～10時、午後1時半～2時半に利用可。要予約)

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)



## スタート地点までのアクセス

大阪方面からは、JRきのくに線の特急列車を利用して「紀伊田辺駅」へ。「紀伊田辺駅」で普通列車に乗り換え、「紀伊日置駅」で下車します。白浜町コミュニティバス三舞線「安居」バス停で下車して、復活した「安居の渡し」を利用して対岸に渡ることができます。



## お帰りは

「周参見駅」でゴールし、JRきのくに線の特急列車を利用して大阪方面に戻ります。また時間帯により、普通列車を利用のうえ「白浜駅」で特急列車にお乗り換えいただく方が便利な場合もあります。

■ 周参見駅から

周参見駅 → 大王寺 (約2時間30分)

## ひとくちメモ

ゴールのすさみ町には、豊かな海の幸を存分にお楽しみいただける旅館、民宿が多数ございます。すさみ町内の各お宿では季節に応じ、すさみ町名産の「ケンケンがつお」「イセエビ」等といった旬の素材を使った味覚祭りを実施して、旅行者を楽しませてくれます。これらのお宿に宿泊して、余裕を持ったハイキング行程でお楽しみいただくのもおすすめです。  
お問い合わせ：  
(一社) すさみ町観光協会 TEL.0739-34-3200

## 標準の歩行記録(参考行程:見学時間等を含む)

安居バス停	10:00	安居の渡し場	10:05	桂松跡	11:15	11:50
		(安居の渡しを利用・要予約)	10:40		(昼食:お弁当)	
・ 仏坂茶屋跡	11:52	・ 地主神社	11:55	・ 大師堂	13:00	13:10
				・ 周参見王子神社	13:30	13:35
					14:10	14:20
・ 萬福寺	14:35	・ 周参見駅	14:40		14:46	

街道マップ「大辺路」仏坂(ロケ谷バス停)周参見駅

長井坂(P12)



# ながいざかすさみみろづ 【長井坂周参見駅～見老津駅(すさみ町)】

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)

歩行距離 11.5km  
標準歩行時間 3時間35分  
標準所要時間 4時間45分

周参見駅から見老津駅まで枯木灘海岸を望みながら南下します。  
雄大な枯木灘海岸を望む大辺路の魅力あふれるコースです。

すさみ町の中心地から国道42号に沿って始めるこのコース。右側に広がる枯木灘を望みながら歩きます。西浜からタオの峠を経て、和深川に沿って、和深川王子神社へ。ここから、いよいよ長井坂への登りに差し掛かります。急坂を登りきれば、尾根沿いの平坦な道となり、自然林の間を進む快適なハイキングをお楽しみいただけます。また、雄大に広がる枯木灘は、大辺路随一のもの。南国風景を満喫できます。ゴールはJR見老津駅。雄大な海を眺めながらローカル列車を待つのも旅情を感じるひとときといえるでしょう。



### スタート地点までのアクセス

大阪方面からは、JRきのくに線の特急列車を利用して「周参見駅」へ。

■大阪方面から

天王寺駅 — JRきのくに線・特急 — 周参見駅  
約2時間30分

### お帰りは

「見老津駅」でゴールし、JRきのくに線の特急列車を利用して「周参見駅」へ。「周参見駅」で天王寺・新大阪方面へ特急列車に乗り換えます。また、時間帯により普通列車を利用のうえ「紀伊田辺駅」で特急列車にお乗り換えいただく方が便利な場合もございます。

■見老津駅から

見老津駅 — JRきのくに線・普通 — 周参見駅 約10分  
見老津駅 — JRきのくに線・特急 — 天王寺駅 約2時間30分

### ひとくちメモ

すさみ町には、豊かな海の幸を存分にお楽しみいただける旅館、民宿が多数ございます。すさみ町内の各お宿では季節に応じ、すさみ町名産の「ケンケンがつお」「イセエビ」等といった旬の素材を使った味覚祭りを実施して、旅行者を楽しませてくれます。また、ゴールした後、徒歩30分程南に進むと、日本童謡の園があります。ここからの枯木灘のながめは素晴らしく、なつかしい童謡の調べを聞きながら雄大な海岸線をご堪能いただけます。

お問い合わせ：  
(一社)すさみ町観光協会 TEL.0739-34-3200

### 標準の歩行記録(参考行程:見学時間等を含む)

周参見駅	馬転坂入口	西浜入口	和深川王子神社
10:40	11:00	11:40 11:45	12:30 13:10 (ここで昼食休憩:お弁当)
	長井坂西登り口	道の駅への分岐	茶屋の段
	13:25 13:30	13:50 14:00	14:45 14:55 (急坂を登って休憩)
長井坂東登り口	見老津駅	時間が早いので日本童謡の園を見学し、見老津駅へ戻りました。	
15:20 15:25	15:28		

街道マップ「大辺路」長井坂(周参見駅)～見老津駅

見老津駅～田子駅(P14)



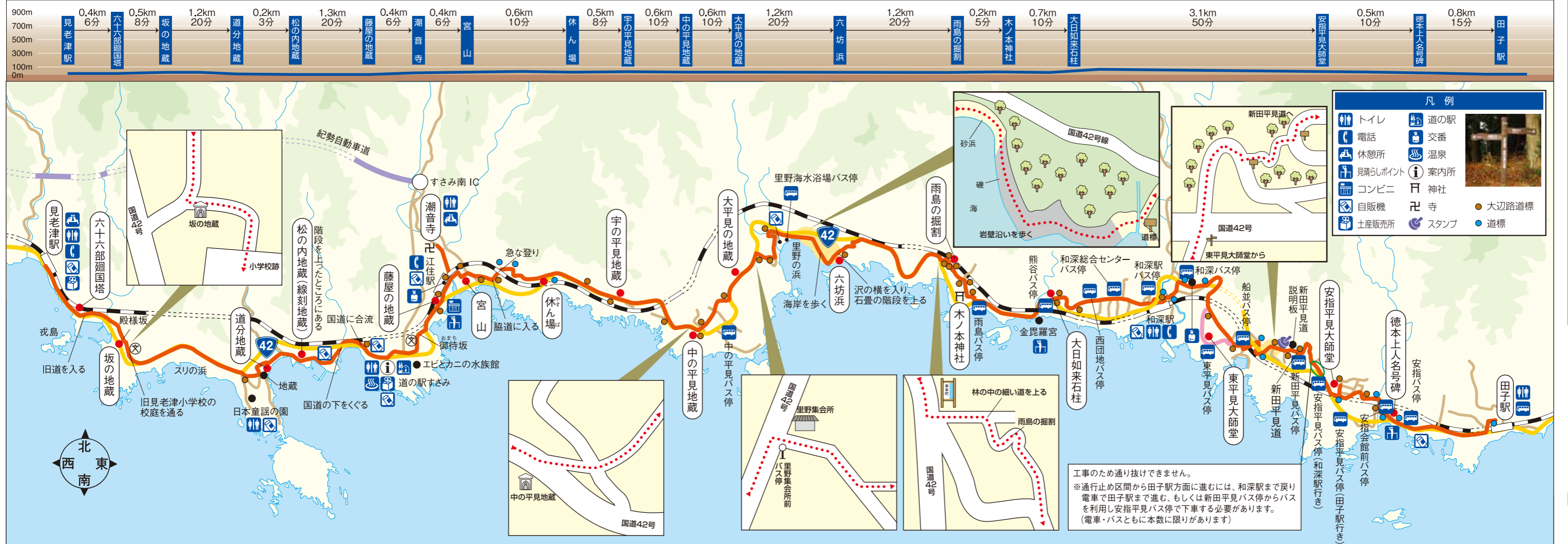
# 見老津駅(すさみ町) ~ 田子駅(串本町)

歩行距離 14.4km  
標準歩行時間 4時間00分  
標準所要時間 5時間45分

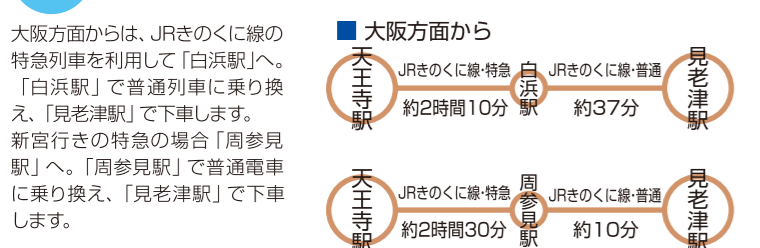
見老津駅から田子駅までのコース。熊野灘の雄大な自然を望みながら歩きます。

このコースは、すさみ町から本州最南端の町、串本町へと入ります。見老津駅から国道に出ると目の前には、大海原が広がります。その後里野の浜から海岸沿いを歩くと六坊浜に着きます。さらに歩みを進め、串本町に入ると、石段と石畳が50m以上続く新田平見道があります。新田平見道を過ぎると、田子駅までもう少しです。

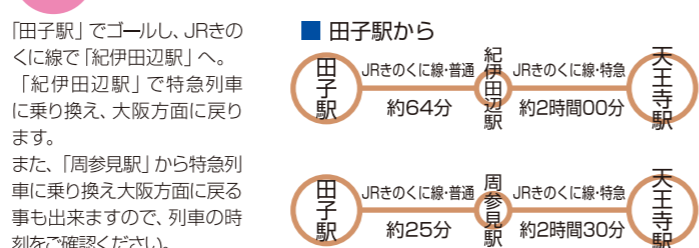
※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)



## スタート地点までのアクセス



## お帰りは



## 標準の歩行記録 (参考行程: 見学時間等を含む)

見老津駅	9:00	六十六部廻国塔	9:06	坂の地蔵	9:10	道分地蔵	9:18	松の内地蔵	9:20	藤屋の地蔵	9:40	潮音寺	9:45	宮山	9:48	休ん場	9:50	宇の平見地蔵	10:10	中の平見地蔵	10:15	大平見の地蔵	10:21	六坊浜	10:30	雨島の掘割	10:36	木ノ本神社	10:46	大日如来石柱	10:54	安指平見大師堂	11:00	徳本上人名号碑	11:10	田子駅	11:15	11:25	11:30	11:50	12:30	12:50
------	------	---------	------	------	------	------	------	-------	------	-------	------	-----	------	----	------	-----	------	--------	-------	--------	-------	--------	-------	-----	-------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	---------	-------	---------	-------	-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------

(昼食: お弁当)

街道マップ「大辺路 見老津駅〜田子駅」

田子駅〜串本駅(P16)



# た こ くしもと [田子駅(串本町) ~ 串本駅(串本町)]

歩行距離 15.4km  
標準歩行時間 4時間30分  
標準所要時間 6時間10分

田子駅から富山平見道、飛渡谷道を通り、串本駅に至るコースです。  
山中の景色と海岸線の景色を眺めながら串本町の市街地を目指します。

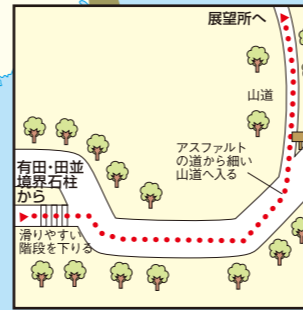
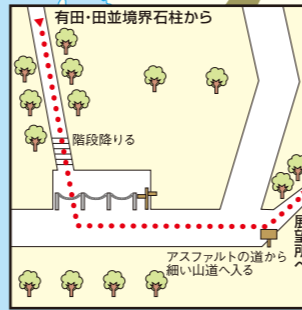
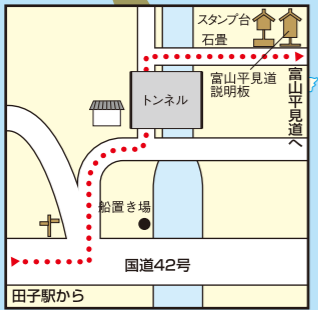
このコースは、富山平見道、飛渡谷道の山中の景色と海岸沿いの道から望める景色が特徴的です。田子駅からほどなく歩くと、富山平見道に入ります。木の根の道により、大辺路特有の雰囲気包まれます。その後トンネルをくぐり、国道へ出ます。国道では車両等に注意しながら串本町の市街地を目指して歩きます。

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)



凡例

- トイレ
- 電話
- 休憩所
- 購入ポイント
- コンビニ
- 自販機
- バス停
- 交番
- 銀行
- 案内所
- 神社
- 寺
- スタンプ
- 大辺路道標
- 道標



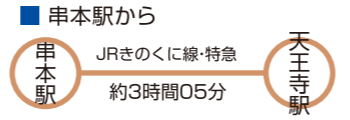
## スタート地点までのアクセス

大阪方面からは、JRきのくに線の特急列車を利用して「白浜駅」へ到着後、白浜温泉で宿泊。翌日「白浜駅」から普通列車を利用して「田子駅」で下車します。



## お帰りは

「串本駅」でゴールし、JRきのくに線特急列車を利用して、大阪方面へ戻ります。



## 標準の歩行記録 (参考行程：見学時間等を含む。前日白浜温泉に宿泊し、普通電車で田子駅へ。)

田子駅	9:15	徳本上人名号碑	10:05	徳大明神社	10:10	道標地蔵	10:16	有田・田並境界石柱	10:20	展望所	10:40	戎の祠	10:45	徳本上人名号碑	11:25	いせみち道標	11:30	北向地蔵	12:30	澤信坊の道標地蔵	12:35	徳本上人名号碑	12:48	庚申	12:50	御場の鼻	12:52	潮浜橋	12:55	無量寺	12:57	串本駅	13:10	13:20
-----	------	---------	-------	-------	-------	------	-------	-----------	-------	-----	-------	-----	-------	---------	-------	--------	-------	------	-------	----------	-------	---------	-------	----	-------	------	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-------

(昼食：お弁当)

街道マップ「大辺路 田子駅～串本駅」

串本駅～古座駅 (P18)



# くしもと こざ 【串本駅～古座駅(串本町)】

歩行距離 10.7km  
標準歩行時間 2時間55分  
標準所要時間 3時間40分

串本から古座へのルート。串本市街地の北側を抜け、串本町姫へ。姫からは、熊野灘に浮かぶ九龍島・鯛島を右に見ながら歩きます。

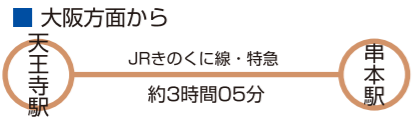
古道はすさみ町から本州最南端の町串本町へと入ります。このコースは、古道のルートからは外れますが、長沢芦雪の絵のお寺として知られる無量寺を見学し、潮浜橋の先で古道に合流します。串本の市街地北側を流れる鬮野川沿いに進み、串本町姫からは熊野灘を眺めながらの道となります。ゴールは近年清流として注目を集める古座川河口に開ける古座地区。南国特産の柑橘類や新鮮な魚介類、海産物、川魚等を探して古座の町なかを散策して下さい。

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)



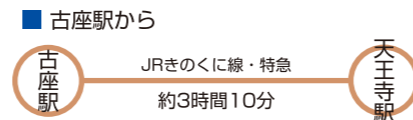
## スタート地点までのアクセス

大阪方面からは、JRきのくに線の特急列車を利用して「串本駅」へ。



## お帰りは

「古座駅」でゴールし、JRきのくに線の特急列車を利用して大阪方面へ戻ります。



## ひとくちメモ

スタートの本州最南端の町、串本町内には、大規模なホテル、旅館から、新鮮なお魚が自慢の民宿まで多くのお宿があります。ハイキングの前日、または、当日にこちらのお宿にお泊まりいただき、潮岬や南紀大島、橋杭岩等の観光や、重畳山のハイキング等とセットで散策するのもおすすめです。  
お問い合わせ：南紀串本観光協会 TEL.0735-62-3171

## 標準の歩行記録(参考行程：見学時間等を含む。今回は日帰りです。昼食は串本駅周辺の食堂で済ませました。)

串本駅	12:00	無量寺	12:15	12:40	潮浜橋	13:05	鬮野川辻地藏	13:45	13:55
(応挙芦雪館も見学)									
澤信坊の道標地藏	14:15	14:20	紀伊姫駅	14:25	原町のお堂	15:15	15:20	古座駅	15:40

街道マップ「大辺路」串本駅～古座駅

古座駅～紀伊浦神駅・太地駅(P20)



# 八郎峠ルート

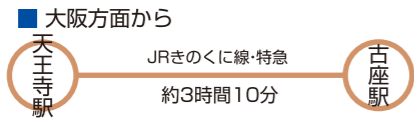
古座駅(串本町)～太地駅(太地町)

歩行距離 20.4km  
標準歩行時間 6時間45分 標準所要時間 8時間15分

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)

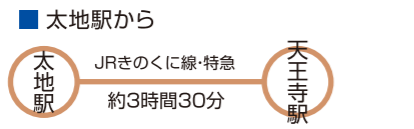
## スタート地点までのアクセス

大阪方面からは、JRきのくに線の特急列車を利用して「紀伊勝浦駅」へ到着後、南紀勝浦温泉で宿泊。翌日「紀伊勝浦駅」から特急列車又は普通列車を利用して「古座駅」で下車します。



## お帰りは

「太地駅」でゴールし、JRきのくに線の特急列車で、大阪方面へ戻ります。



# 清水峠ルート

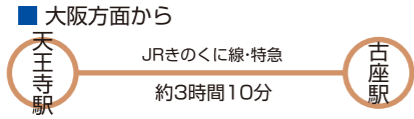
古座駅(串本町)～紀伊浦神駅(那智勝浦町)

歩行距離 12.1km  
標準歩行時間 3時間30分 標準所要時間 4時間10分

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)

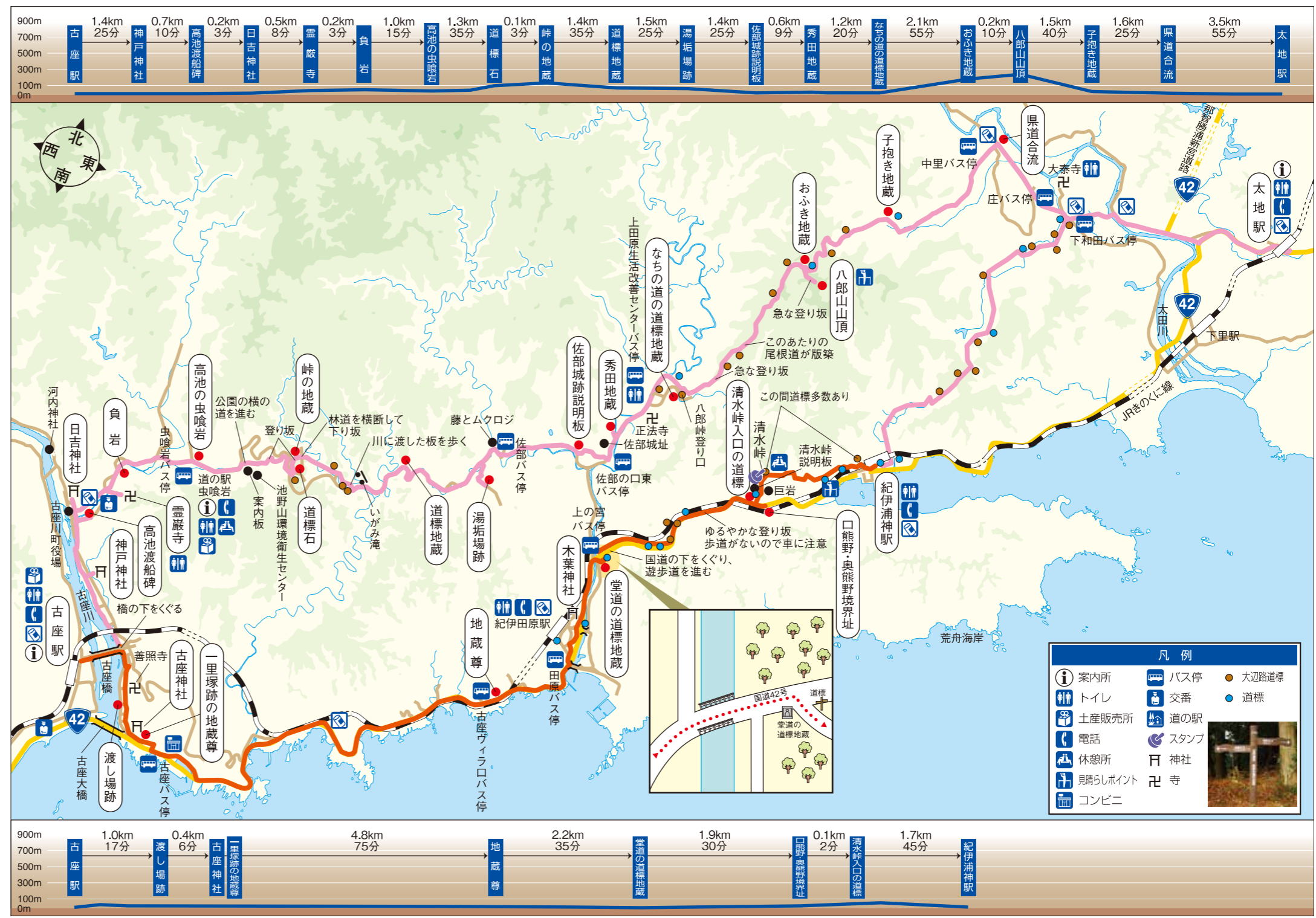
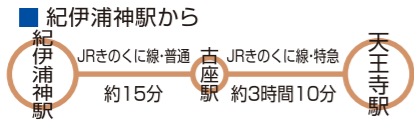
## スタート地点までのアクセス

大阪方面からは、JRきのくに線の特急列車を利用して「古座駅」で下車します。



## お帰りは

「紀伊浦神駅」でゴールし、JRきのくに線普通列車で「古座駅」下車、特急列車に乗り変えて、大阪方面へ戻ります。





# 紀伊浦神駅～那智駅(那智勝浦町)

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)

歩行距離 15.2km  
標準歩行時間 4時間35分  
標準所要時間 5時間28分

浦神から海と分かれ太田の里、ゆかし湯を通過してブルービーチ那智へ。  
石階段、道標地蔵 蔵等、古道の面影が色濃く残るルートです。

那智勝浦町浦神で海と分かれた古道は、浦神峠を越え、太田の里へと至ります。清流として知られる太田川を越えると与根河池、ゆかし湯等といった風光明媚なルート沿いにブルービーチ那智へ。途中、市屋峠、駿田峠などといった小さな峠を越えると、いよいよブルービーチ那智です。ゴールは、古道の合流点にあたる補陀洛山寺。補陀落渡海の名刹として知られ、時間をかけて見学したいスポットです。

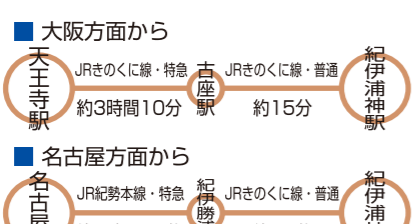


### 凡例

トイレ	温泉	スタンプ
土産販売所	自販機	神社
コンビニ	休憩所	寺
電話	見晴らしポイント	大辺路道標
宿泊施設	バス停	道標

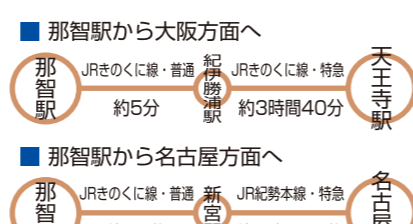
## スタート地点までのアクセス

大阪方面からは、JRきのくに線の特急列車を利用して「古座駅」へ。「古座駅」で普通列車に乗り換え、「紀伊浦神駅」へ向かいます。名古屋方面からはJR紀勢本線の特急列車で「紀伊勝浦駅」へ。「紀伊勝浦駅」で普通列車に乗り換え「紀伊浦神駅」へ向かいます。



## お帰りは

大阪方面へのお帰りは「那智駅」でゴールし、JRきのくに線の特急列車または路線バスを利用して「紀伊勝浦駅」へ。「紀伊勝浦駅」から、JRきのくに線の特急列車に乗り換え大阪方面に戻ります。名古屋方面へは「那智駅」からJR紀勢本線の特急列車または路線バスを利用して「新宮駅」へ。「新宮駅」から紀勢本線特急列車で名古屋方面へ戻ります。



## ひとくちメモ

ゴールの那智勝浦町は、日本有数の温泉地で、まぐろ料理をはじめとして新鮮なお魚が味わえるお宿が多数あります。コース途中の湯川温泉は熊野詣での湯垢離場として栄え、現在も奥ゆかしく泉質の良い温泉として親しまれています。ハイキング後に宿泊し、翌日那智山に向けて歩く行程もおすすめです。  
お問い合わせ：那智勝浦町観光案内所 TEL.0735-52-5311

## 標準の歩行記録(参考行程：見学時間等を含む)

紀伊浦神駅	12:15	海蔵寺	12:20	浦神峠	12:25	道標地蔵	12:55	諏訪神社	13:00	13:20	13:25	14:00	14:10
(駅待合室で昼食：お弁当)													
太田神社	14:16	市屋峠地蔵	14:20	与根河池	14:35	二河峠	14:40	ゆりの山温泉	14:55	15:20	15:55	16:05	
(ゆかし湯を眺め小休止)													
勝浦観光ホテル	17:00	紀伊天満駅	17:08	補陀洛山寺	17:30	那智駅	17:40	17:43	ハイキングの後、紀伊勝浦駅に出て、南紀勝浦温泉で宿泊				

街道マップ「大辺路」紀伊浦神駅～那智駅

熊野那智大社方面へ  
川関橋  
熊野速玉大社方面へ  
熊野三所大社(浜の宮王子)